

施設名		京都府立けいはんなホール								
施設概要	所在地	相楽郡精華町光台1ー7			設置年度	平成20年度（当初設置平成5年）				
	設置目的	関西文化学術研究都市における文化の発展、学術の振興及び研究開発に係る交流等に資する。								
	経過	平成5年、住友グループから（公財）関西文化学術研究都市推進機構が建物の寄附を受け、住友ホールとして（株）けいはんなが運営。平成20年、京都府が同ホールを推進機構から寄附受けし、けいはんなホールとして運営。								
	施設機能	主 要 設 備			主な利用料金(条例上限額)					
		ホール	メインホール(収容人員1,000人)			全日(午前・午後・夜):659,290円				
			イベントホール(770㎡)			全日(午前・午後・夜):526,970円				
		その他	大会議室(収容人員528人)			全日(12時間):837,900円				
			中会議室(収容人員128人)			全日(12時間):251,160円				
小会議室(収容人員24人)			全日(12時間):52,320円							
施設構造種別	鉄筋鉄骨コンクリート			延床面積	9,216㎡					
交通アクセス	【電車】近鉄京都線新祝園駅・JR祝園駅からバス約10分									
営業時間・営業日	営業時間	9:00～21:00			休館日	12/29～1/3				
指定管理者		(株)けいはんな								
		指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日			所在地	相楽郡精華町光台1ー7			
		選定方法	公募			業 種	文化学術研究交流施設の運営			
収支	収支実績 (単位:千円)	指定管理（施設運営）業務	年度	R3	R4	R5	R6	R7	R8予算	
			支出合計	146,634	110,257	116,458	127,751	134,370	137,174	
			人件費	29,074	20,142	23,299	23,591	30,489	31,709	
			物件費	117,560	90,115	93,159	104,160	103,881	105,465	
			収入合計	122,592	90,985	91,590	92,242	105,483	98,795	
			利用料金収入	72,610	38,294	37,750	38,446	47,599	43,609	
			その他収入	8,454	11,162	12,313	12,267	16,356	14,679	
			府支出額（一般財源）	41,528	41,528	41,528	41,528	41,528	40,507	
			収 支	▲ 24,042	▲ 19,272	▲ 24,867	▲ 35,510	▲ 28,887	▲ 38,379	
			備 考	(対予算増減) R4:＜支出＞ホール施設等修繕箇所の増(+7,137)、電気代高騰に伴う光熱水費増(+3,790) R5:＜支出＞南側駐車場賃借料・減価償却費の増(+5,469)、ホール施設等修繕箇所の増(+4,928)、電気代単価減による光熱水費減(▲5,477) R6:＜収入＞ホール利用販売計画未達(▲2,360)、＜支出＞ホール施設等修繕箇所の増(+8,729)、アトリウムに係る修繕減による共同施設費減(▲15,348) R7:＜収入＞けいはんな万博関連の受注増(+2,667)＜支出＞ホール施設等修繕箇所の増(+8,808)、アトリウムに係る修繕減による共同施設費減(▲3,240) (見通し) R8:前年度のけいはんな万博による受注増の反動により収入は減少を見込むが、収支改善に向け積極的に販売活動に取り組む						
			自主事業	支出合計	45,311	55,728	69,256	85,922	82,965	69,384
				人件費	5,412	2,238	2,589	2,621	3,388	3,523
				物件費	39,899	53,490	66,667	83,301	79,578	65,861
				収入合計	25,676	52,808	64,775	83,592	81,714	72,997
				利用料金収入						
				その他収入	25,676	52,808	64,775	83,592	81,714	72,997
				収 支	▲ 19,635	▲ 2,920	▲ 4,481	▲ 2,330	▲ 1,251	3,612
				備 考	・自主事業として、「文化」「芸術」を中心に府民向けのイベント（演奏会、狂言、映画鑑賞、子ども参加型の演劇、学生やシニアによる文化発表会、文化サロン等）を実施。 ・令和4年度以降、新型コロナウイルスの影響から徐々に回復、令和8年度は収支プラスを見込む。 (対予算増減) R4:＜収入＞ホール利用増に伴う飲食提供増(+12,277)、＜支出＞飲食提供増に伴う原価増(+10,174) R5:＜収入＞研修・合宿利用増に伴う飲食提供増(+6,499)、プラザ開業30周年記念コンサート等実施に伴う増(+6,366)、＜支出＞飲食提供増に伴う原価増(+2,086)、30周年記念コンサート等実施に伴う原価増(+5,359) R6:＜収入＞大型催事受注に伴う飲食提供等増(+30,612)、＜支出＞飲食提供等増に伴う原価増(+28,843)、文化庁補助事業不採択による事業実施経費減(▲6,339) R7:＜収入＞けいはんな万博関連の受注増(+23,466)＜支出＞けいはんな万博関連の受注増に伴う原価増(+13,628)、文化庁補助事業不採択による事業実施経費減(▲2,179) (見通し) R8:前年度のけいはんな万博による受注増の反動により収入は減少を見込むが、収支改善に向け積極的に販売活動に取り組む					

人員配置	人員配置 (単位:人)	役職員数	常勤	35	26	4	1	4				
			非常勤	0	0	0	0	0				
			計	35	26	4	1	4				
			うち府派遣		3	2	1	0				
		施設建設時の財源内訳 (単位:千円)								建設費		—
利用状況	利用者数	R3年度	79,972 人			ピーク時	昭和 平成 令和 28 年度	157,270 人				
		R4年度	66,134 人			主要設備 利用率 (令和7年度)	メインホール		36.5 %			
		R5年度	118,748 人				大会議室		27.9 %			
		R6年度	122,242 人				イベントホール		38.0 %			
		R7年度	146,749 人			利用率 算出方法	貸出数／貸出可能数					
	利用者の特徴	地域性	京都府域3市町の他、奈良・大阪の企業・住民利用もある。				年齢層	学生発表会、赤ちゃん学フォーラム、精華町文化協会等各世代が利用				
		用途	立地機関の会議・研修・イベント利用が比較的多い				その他 (時期等)	7～10月の利用率が高く、3～5月の利用率が低い傾向にある。				
コスト負担	府負担コスト (令和7年度)	利用者1人あたりコスト (府支出額／利用者数)	283 円		府負担割合 (府支出額／収入総額)		39.4 %					
	延床面積コスト (令和7年度)	1㎡あたりコスト (指定管理支出計／延床面積)	14,580 円									
	今後5年以内の建替え、耐震補強、大規模修繕等	必要性(有 無)	内容・見込額 (単位:百万円)		吊り天井改修工事(概算1,600百万円)							
	建替え等の実施時期(見込)	— 年頃	内容・見込額 (単位:百万円)		—							
主な代替・類似施設		「けいはんなホール」は関西文化学術研究都市建設促進法に基づき、内閣総理大臣から指定を受けた、文化学術研究交流施設である「けいはんなプラザ」の一部であり、代替施設はない。										